	1	選択						_
				A B C D				
				選択A-1から6 3科目中4単位 C				最少。
学修・教育到達目標	能力	科目名	必修	単位以上選	A群を含み 34	(2科	記を含み 70	修単
				ボA- 2から2 単位以上	A研を3の 34 単位以上	目)以上	単位以上	数
				+4%1				
地球的かつ社会的視野から多面的に物事を考える能力と	素養を身につ	l olta					J.	
自然・人文・社会科学など、幅広く学問の英知を学	(a) ⊚	■◎環境の科学	0	1	ı	1	I	4単位」
び、地球的視野から多面的に物事を考える能力と素	(a) 🔘		0					上
養を身につける		◎地圏の科学						
		〇人文社会系教養科目			0.37.11 1			0 W /L
自ら心と身体の健康管理ができ、人類の 幸福に貢献できる人材となるために、社会や他者の	(a) 🔘	〇共通健康科目			3単位以上			3単位」 上
幸福に貢献できる人材となるために、社会や他者の 視点も含めた幅広い一般教養を身につける		〇人文社会系教養科目						1
土木技術が社会と自然に対して大きな影響を与え		◎技術者の倫理	0	T .		T .	T .	
3. エイ权制が社会と自然に対して人でなが音を与れることを理解し、技術者として、持続可能な社会を 創造するための役割と責任を理解する		○ 技術名の偏径 ○ 地域調査演習	+ -	A-1	+	<b>-</b>	<b>.</b>	4
	(b) 🔘	○応攻調宜演員 ◎卒業研究1(25%)	0	^ 1				22単位
			0					上
		◎卒業研究2(25%)		- /A = TT / 31 45	000/// 10 / 6 0	1007/11 1		
		〇人文社会系教養科目		の倫埋(必修	2単位)を含	み10単位以上		
		◎微分積分第1	0					
	(c) ©	◎線形代数第1	0					
	(0)	◎線形代数第2	0					
数学および自然科学などに関する工学基礎知識を修得		〇数理専門基礎科目	基礎環境化	学および上記』	必修の6単位を含	含み14単位以上	:	
、土木工学分野において応用・利活用できる能力を身に		◎土木解析学1				3科目中		21単位 上
ける	, n -	〇土木解析学2	1			2科目必修		<b>†</b>
	(d) (iii)	〇応用統計学				1		t
		○基礎環境化学	0	<del>                                     </del>	1	<del>                                     </del>	<b>}</b>	1
	(e) O	○情報科目	+ -	<u> </u>	3単位以上		1	1
<u> </u>	(0)	○情報符号   ◎流れの力学(30%)	•	1	マーロダエ	1	I	├
		◎流れの力字(30%) ◎水理学1(30%)	+ -		•		<del>                                     </del>	4
					_			4
		〇水理学2(30%)			•			
		〇土木構造物概論			0			
	(c) O	○測量学(50%)			0			
	(6)	〇応用測量学(50%)			0			
		〇測量学実習1(10%)					•	1
		〇測量学実習2(10%)					•	1
		◎土木実験1(10%)	•					1
		◎土木実験2(10%)	•					1
		〇土木計画概論	_	A-1				-
			0	A-1				4
		◎環境の工学						4
		〇測量学(50%)			•			1
		〇環境システム工学			0			
		〇測量学実習1(10%)					•	
		〇測量学実習2(10%)					•	
		◎土木の力学	0					
		◎流れの力学(70%)	0					
		◎都市の計画	0					
		◎土の力学	0					1
		〇土質力学	_		0			1
		○工員ガデ ◎構造力学1	1		0		<del>                                     </del>	1
:木材料系、構造工学系、地盤工学系、水工学系、土木		〇構造力学2	1	1	0	1	}	18単
. エ不材料糸、構造上学糸、地盤上学糸、水上学糸、土木計画系、土木環境系の専門知識を体系的に修得する			-	<del>                                     </del>		1	<b>}</b>	上
		◎コンクリート構造学1			0		<del>                                     </del>	1
		〇コンクリート構造学2	<b>—</b>	-	U	-	<b>!</b>	1
		◎マテリアルデザイン	0	ļ		ļ	1	4
	( " ~	◎水理学1 (70%)	<u> </u>		0			1
	(d) (iii)	〇水理学2(70%)			0			]
		〇交通システム計画			0			
		〇土木計画学			0			1
		〇景観工学			0			1
		◎土木設計演習1(10%)	•					1
		◎土木設計演習2(10%)	•		1		1	1
		◎土木実験1(10%)	•	<b>†</b>	1		1	1
		◎土木大駅 (10%) ◎土木実験2(10%)	•				<del>                                     </del>	1
		〇 応 用 測 量 学 (50%)	+ -	<del>                                     </del>	•	<del>                                     </del>	1	1
			+	1	<b>—</b>	<del>                                     </del>	0	1
		Soil Mechanics A	-	<del>                                     </del>	<b>!</b>	1		1
!		Soil Mechanics B	1	ļ		ļ	0	4
		©Construction Materials					0	4
			1				0	1
		Maintenance of Steel Structures				1	0	1
		⊚Survey Instrument Design						-
		©Survey Instrument Design ⊚Transportation Planning					0	
		<ul><li></li></ul>					0	
		<ul><li>Survey Instrument Design</li><li>Transportation Planning</li><li>Structural Dynamics in Civil</li><li>River Engineering</li></ul>					0 0	
		<ul><li></li></ul>					0	

				選択				1				
学修・教育到達目標	能力			A	D	<b>_</b> _						
		7155	N. 44	選択A-1から6			C群以外の左	最少必				
		科目名	必修	単位以上 選 収4-2から2	A群を含み 34	(2科目) 以上	記を含み 70 単位以上	19				
				単位以上	単位以上	u / 🔊 🗕	+ 4 2 1	数				
E. 実験を通して土木工学分野における基礎理論の理解を深	(d) (iii)	◎土木実験1(70%)	0	-			<del> </del>					
こまなと加くことがようない。 あるとともに、実験結果を解析、考察、説明する能力を身 につける		◎土木実験2(70%)	0					4単位以				
	(i) O	◎土木実験1 (10%)	•					上				
	(1)							-				
		◎土木実験2(10%)	•									
	(c) O	〇測量学実習1(35%)					0					
	(0)	〇測量学実習2(35%)					0					
		◎土木設計演習1(60%)	0									
		◎土木設計演習2(70%)	0									
	(d) (iii)	〇構造力学演習					0					
		〇地域計画演習(40%)			0							
: 設計·演習・実習を通して専門分野における応用力を修 导するとともに、自主的な学修の習慣を身につける		〇地理情報システム演習(80%)			0			4単位以 上				
すすることでに、日王的な子珍の目頃で好に 200 る		◎土木情報処理	0					1-				
		◎土木設計演習1(10%)	•					1				
	(e) ⊚	◎土木設計演習2(10%)	•					1				
		〇地理情報システム演習(10%)	<del></del>		•			1				
		○測量学実習1 (35%)	+	-	_		•	-				
	(i) O							4				
		〇測量学実習2 (35%)					•	<u> </u>				
		○橋梁工学					0	4				
		◎土木工学総合講義	0					4				
		〇都市環境工学			0			]				
		◎卒業研究1(10%)	•									
		◎卒業研究2(10%)	•									
		〇水工学		A-1				1				
		〇鋼構造学		A-1				1				
		〇交通工学	+	A-1			<del> </del>	1				
	(d) 🔘	〇地盤工学		A-1				1				
	(u) (u)	〇地盤環境工学	+	A-1			<del> </del>	1				
	(e) O	〇プロジェクト評価(40%)		•				1				
		〇地理情報システム	+	A-1			-	4				
			-					-				
G. 土木工学における現実の問題について、工学および専門		〇維持管理工学		A-1				20単位以				
基礎知識を用いて理解・解決する能力を身につける		〇パブリック・インボルブメント			0			上				
		〇空間情報科学			0							
		○学外体験学習1(50%)					•					
		〇学外体験学習2(50%)					•					
		〇プロジェクト評価(60%)		A-1								
		〇公共経済学			0							
		〇学外体験学習1(50%)					0					
		○学外体験学習2(50%)					0					
	(g) O	〇土木工学海外演習1(50%)					•	1				
		〇土木工学海外演習2(50%)					•					
		〇土木工学海外演習3(50%)					•	1				
		〇土木工学国際演習1(50%)		+	•		<del>l -</del>	†				
		〇土木工学国際演習2(50%)		-			•	1				
				+				+				
	-	〇土木工学国際演習3(50%)					•	<u> </u>				
		〇地震防災工学		A-2				4				
		〇地圏防災工学		A-2				4				
		〇都市防災工学			0			1				
	(d) 🔘	◎土木設計演習1(10%)	•					_				
. 工学および専門基礎知識を用いて土木分野における社会		◎土木キャリアセミナー(50%)	0					16単位以				
D要求を解決するための能力を身につける		◎卒業研究1(10%)	•					上				
		◎卒業研究2(10%)	•					1				
		〇地域計画演習(40%)			•			1				
	(e) O	○ 応域計画演員 (40%) ◎ 卒業研究1 (10%)	•	+	_ <b>_</b>		<del> </del>	1				
	(6) (	◎卒業研究1(10%) ◎卒業研究2(10%)	+ ÷	+			1	1				
	1			+			<del> </del>	<del>                                     </del>				
		©Reading & Writing I	0				-	4				
		◎Listening&Speaking I	0	心腔/出生	소 110분 /- 이	L	l	4				
	(f) (iii)	〇英語科目		必1珍4年位	含み10単位以	_		4				
		◎卒業研究1(25%)	•					4				
		◎卒業研究2(25%)	•					1				
		〇土木工学海外演習1(50%)					0	22単位以				
							0	22単位以 上				
ディスカッションなどのコミュニケーション能力および英	(g) O	〇土木工学海外演習2(50%)					U					
ディスカッションなどのコミュニケーション能力および英	(g) O	〇土木工学海外演習2(50%) 〇人文社会系教養科目		-			0	†				
ディスカッションなどのコミュニケーション能力および英	(g) O						0	<u> </u>				
ディスカッションなどのコミュニケーション能力および英	(g) O	〇人文社会系教養科目 〇土木工学海外演習3(50%)			0							
I. 論理的な技術文章の作成能力、プレゼンテーションや ディスカッションなどのコミュニケーション能力および英 语による基礎的なコミュニケーション能力を身につける	(g) O	〇人文社会系教養科目			0			- - -				

学修・教育到達目標	能力	科目名						
			必修	Α	В	C	D	]
				選択A-1から6 単位以上 選 択A-2から2 単位以上	A群を含み 34 単位以上	(2科	C群以外の左 記を含み 70 単位以上	最少必 修 単位 数
J. 常に技術力の向上を目指し、自主的に継続的に学修できる能力を身につける	(g) ⊚	◎導入ゼミナール(50%)	•					14単位以 上
		〇土木キャリアセミナー(50%)	•					
		◎卒業研究1(10%)	•					
		◎卒業研究2(10%)	•					
	(h) O	〇インターンシップ			0			
	(i)⊚	◎導入ゼミナール(50%)	0					]
		〇人文社会系教養科目						
K. 経済・社会・環境・時間・技術面などの制約条件のもと で、計画的に仕事を進め、まとめる能力を身につける	(g) 🔘	◎土木ゼミナール	0					
	(h) ©	〇地域計画演習(10%)			•			
		〇測量学実習1(10%)					•	]
		〇測量学実習2(10%)					•	
		◎土木設計演習1(10%)	•					15単位以
		◎土木設計演習2(10%)	•					上
		〇地理情報システム演習(10%)			•			]
		◎卒業研究1(10%)	•					
		◎卒業研究2(10%)	•					
	(i)O	〇地域計画演習(10%)			•			